

金ケ崎町立金ケ崎中学校
令和5年度校報
第7号
令和5年7月10日発行
文責：岩淵 陽

3学年 総合的な学習の時間 まちあるき

7月4日(火)、3学年のフィールドワーク学習「まちあるき」を行いました。これは、「自分たちが暮らす地域を、目で見て（地域の現状を見る）、耳で聞き（地域の方との交流を通して歴史や課題を知り）、ふるさとの未来を考える機会とする。そして、学習を通して自分の将来や進路について考えるきっかけを作る。また、中学生が見た地域の現状や想い描く未来を地域の大人が知ることで、地域住民の学び直しや将来を考えるきっかけを作り、時代の変化に対応した持続可能な地域づくりへ繋げる」ことを目的に掲げ、中央生涯教育センター他、各地区の生涯教育センターの多大なるご支援のもと、毎年実施されているものです。

生徒は地域ごと18のグループに分かれ、フィールドワーク、研修のまとめを1日かけて行いました。天候にも恵まれ、また各地区センター、地域の方々のお力添えにより、充実した学習を行うことができました。



生徒は、タブレットを駆使して、取材・まとめの作業、プレゼンテーションを行いました。

2学年キャリア学習 職場見学

7月5日(水)に、職場見学を行いました。これは、例年、望ましい勤労観を養うために実施していたものです。近隣には最先端技術や特色ある技術を強みにした企業が多いことを学びました。



訪問先企業
及源鋳造株式会社（鉄鉄鋳物業）
大井電気株式会社水沢製作所
（通信機器製造業）
株式会社キンレイ（電線製造業）
株式会社タカシュウ（金属製造業）
株式会社ヤマデン（部品製造業）

ありがとうございました。

工業体験

7月6日(木)には、キャリア教育の一環として、建設業ふれあい体験が行われました。これは、岩手県建設業協会奥州支部青年部会が主催する体験学習で、奥州地区での開催は、例年1回、小中学校の中から一校選抜されて実施されるそうです。そのような貴重な事業を本校で実施していただきました。

生徒は、重機を実際に試乗したり、操作したりして、建設業に関する興味・関心を深めました。最後に岩手県建設業協会奥州支部青年部会の方から、記念品として図書券をいただきました。本校の教育活動に役立てたいと思います。ありがとうございました。



登下校時の車の走行について

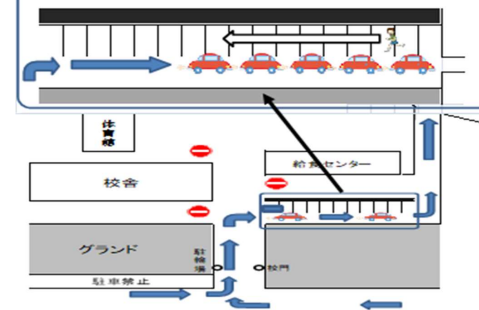
登下校時の車の走行は以下の要領をお願いします。保護者の皆さまには、特別な場合を除き、校舎側の方まで、車を乗り入れないようお願いいたします。お子様の送迎を担うご家族の方にもご協力いただきますようお願いいたします。

『安全確保のための車の走行』

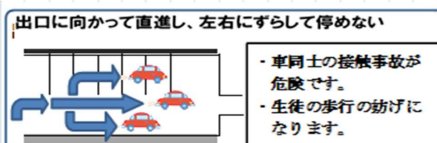
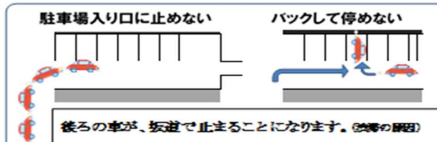
<走行の仕方>

- ① 駐車場の出口側(奥)にできるだけ進んでから、
- ② 車を停めて、生徒を左ドアから降ろして直進する。

※生徒は、駐車場の給食センター側を歩いて校舎に向かうこと



『車の止め方について』



森山運動公園側から逆走してくる

ご寄付をいただきました

旧金ケ崎中を昭和37年に卒業した「戌亥の会」の皆様(実行委員長 高橋由一様)より、喜寿を祝う会の活動資金からご寄付いただきました。金ケ崎中学校の教育活動に、大切にさせていただきます。ありがとうございました。